



CABおよびSABの
発行ハイライト



新たなエネルギー融資方針



EUタクソノミーおよび
EUグリーンボンド基準に
関する最終TEG報告書



2019年CAB / SABの配分



84 のプロジェクト



31 か国



33 億ユーロの配分



34 のプロジェクト



25 か国



8億7,200万ユーロの配分

債権発行ハイライト

気候変動・持続可能性への認知度を高めるための債券の発行通貨多様化を強力に推進 (2019~2020年)

種類	ISIN	発行日	満期日	利率	通貨	発行額 (各通貨・百万)	ユーロ相当額 (百万)
CAB	XS1980857319	2019/04/04	2042/11/14	1.00%	ユーロ	500	500
CAB	XS1998795535	2019/05/13	2029/11/15	2.88%	ポーランド・ズロチ	1,000	232
CAB	AU3CB0263945	2019/05/28	2024/11/15	1.70%	豪ドル	400	248
CAB	XS2022314467	2019/06/27	2031/11/14	0%	デンマーク・クローネ	3,000	402
CAB	AU3CB0245884	2019/07/25	2028/02/03	3.30%	豪ドル	150	94
CAB	XS2036242803	2019/07/30	2024/11/15	0.75%	英ポンド	800	874
SAB	XS1878833695	2019/09/05	2026/05/15	0.38%	ユーロ	250	250
SAB	XS2052474678	2019/09/09	2026/09/21	0.13%	スウェーデン・クローナ	2,000	187
CAB	US298785JA59	2019/10/02	2029/10/09	1.63%	米ドル	1,000	913
SAB	XS1878833695	2019/11/06	2026/05/15	0.38%	ユーロ	250	250
CAB	XS1280834992	2019/11/15	2023/11/15	0.50%	ユーロ	150	150
2019年合計							4,100
CAB	US29878TDH41	2020/01/08	2025/01/22	1.9%	カナダ・ドル	500	345
CAB	XS1757428088	2020/01/14	2025/01/30	0.875%	スウェーデン・クローナ	1,200	114
SAB	XS1878833695	2020/01/15	2026/05/15	0.375%	ユーロ	250	250
CAB	XS2036242803	2020/01/15	2024/11/15	0.75%	英ポンド	200	233
CAB	XS2022314467	2020/01/16	2031/11/14	0%	デンマーク・クローネ	1,500	201
CAB	AU3CB0245884	2020/01/21	2028/02/03	3.3%	豪ドル	150	93
CAB	XS2115120912	2020/03/10	2023/03/23	3.05%	ブラジル・レアル(日本円)	20	4
CAB	XS2115119666	2020/03/10	2023/03/23	5.18%	メキシコ・ペソ	41	2
CAB	XS2115119583	2020/03/11	2023/03/23	4.13%	インド・ルピー (日本円)	1,078	13
CAB	XS1980857319	2020/03/27	2042/11/14	1.0%	ユーロ	250	250
SAB	XS2152926064	2020/03/31	2023/05/15	0.275%	スウェーデン・クローナ	3,000	271
SAB	XS2154339860	2020/04/02	2028/05/15	0%	ユーロ	1,000	1,000
2020年合計*							2,776

*2020年4月3日現在

EUタクソミーを統合: 2019年、EIB (以下、当行) は、持続可能性関連の調達手段である「気候変動への認知度を高めるための債券」(以下、CAB) と「持続可能性への認知度を高めるための債券」(以下、SAB) の調達資金使途文書を、近く制定される予定の「EU持続可能性に関するタクソミー」(以下、EUST) に適合させた最初の発行体となりました。このようにCABとSABの調達資金使途文書を作成することで、融資適格の範囲をEUの法令の進展に沿って段階的に拡大することが可能となり、EUの政策目標とEIBの資金調達・融資活動が直接的に関連付けられるようになります。

2019年のハイライト: EIBはCABの発行通貨を6種類に拡大し、初めてポーランド・ズロチとデンマーク・クローネ建てで発行しました。当行は、新たなCAB調達資金使途文書が近く制定される予定のEUSTに適合している旨を明示しました。SABの適格性基準は、水関連の活動だけでなく保健衛生や教育の分野に対するEIBの融資にも適用されました。これらの分野における適格なプロジェクトは、2つの社会的目標、すなわち、手ごろな価格の保健衛生サービスへの普遍的アクセス (SDG3の目標) と公平で包摂的な教育へのアクセス (SDG4の目標) にそれぞれ大きく貢献する予定です。待ち望まれている当行のCAB・SAB影響報告書は、合理的な保証を得るため現在監査中です。

2020年現時点までのハイライト: EIBは、新しい発行通貨 (カナダ・ドル建て) と新しい市場 (日本での売出方式による一般向け発行) で新たなCAB調達資金使途文書による発行を実施すること、および既存のCAB銘柄を増額すること (2025年償還スウェーデン・クローナ、2024年償還英ポンド、2031年償還デンマーク・クローネ、2028年償還豪ドル、2042年償還ユーロの追加発行) に注力してきました。

EIBは、新型コロナウイルスの世界的大流行に対する緊急措置として、3年債SABを30億スウェーデン・クローナおよび8年債SABを10億ユーロ発行し、注目を集めました。

このウイルス感染の世界的拡大は公衆衛生と経済の両方に大きな負担を強いています。この課題に対処するため、EIBは欧州企業、感染防止対策、そして経済全体を支援する一連の措置を発表しました。SAB適格は、国家的、国際的な緊急感染防止対策または準備計画に沿って、新型コロナウイルス・パンデミックとの戦いと直接関連のあるEIBの他の融資分野にも適用されつつあります (近く制定される予定の「EU持続可能性に関するタクソミー」の趣旨と整合した技術的スクリーニング基準に基づきます)。具体的には、国家保健当局や病院、研究施設、ネットワークに対する支援などが含まれています。

既発行のCABおよびSAB*



種類	ISIN	発行日**	満期日	利率	通貨	発行金額	ユーロ相当額 (百万)***
CAB	XS0301665310	2007/07/02	2012/06/28	該当せず	ユーロ	600	600
CAB	XS0465397882	2009/11/03	2015/02/17	(変動利付債)	スウェーデン・クローナ	550	52
CAB	XS0465397619	2009/11/03	2015/02/17	2.95%	スウェーデン・クローナ	2,400	241
CAB	XS0484564215	2010/01/28	2016/03/16	0.50%	ブラジル・レアル	60	15
CAB	XS0487618448	2010/02/23	2015/03/16	8.00%	ブラジル・レアル	303	123
CAB	XS0487617986	2010/02/24	2014/03/17	7.43%	南アフリカ・ランド	86	8
CAB	XS0487618950	2010/02/24	2014/03/17	4.83%	豪ドル	18	12
CAB	XS0505728039	2010/04/28	2012/05/24	4.27%	豪ドル	231	161
CAB	XS0553796375	2010/10/25	2013/11/21	6.62%	トルコ・リラ	170	86
CAB	XS0773059042	2012/04/10	2019/04/23	3.00%	スウェーデン・クローナ	3,750	428
CAB	XS0852107266	2012/10/31	2023/11/13	2.75%	スウェーデン・クローナ	2,175	237
CAB	LU0953782009	2013/07/11	2019/11/15	1.38%	ユーロ	3,000	3,000
CAB	XS0955018261	2013/07/17	2020/07/24	(変動利付債)	スウェーデン・クローナ	1,800	203
CAB	XS0994434487	2013/11/07	2017/09/15	6.75%	南アフリカ・ランド	2,300	164
CAB	CH0233004172	2014/01/08	2025/02/04	1.63%	スイス・フラン	350	283
CAB	XS1041094118	2014/02/26	2018/03/12	7.75%	南アフリカ・ランド	500	35
CAB	JP500103AE31	2014/03/03	2039/03/25	PRDC	日本円	5,000	36
CAB	XS1051861851	2014/03/26	2020/03/07	2.25%	英ポンド	1,800	2,375
CAB	XS1107718279	2014/09/03	2026/11/13	1.25%	ユーロ	1,800	1,800
CAB	US298785GQ39	2014/10/08	2024/10/15	2.50%	米ドル	1,000	794
CAB	XS1198278175	2015/02/26	2019/03/27	8.50%	トルコ・リラ	275	84
CAB	XS1280834992	2015/08/20	2023/11/15	0.50%	ユーロ	2,050	2,050
CAB	XS1314336204	2015/11/05	2020/11/05	1.25%	カナダ・ドル	500	342
CAB	XS1317148580	2015/11/13	2029/05/18	株式リンク	ユーロ	500	500
CAB	XS1346202184	2016/01/11	2021/01/20	0.63%	スウェーデン・クローナ	1,000	108
CAB	US298785HD17	2016/04/06	2026/04/13	2.13%	米ドル	1,500	1,319
CAB	XS1490971634	2016/09/09	2021/09/16	1.13%	カナダ・ドル	500	343
CAB	XS1500338618	2016/09/28	2037/11/13	0.50%	ユーロ	1,250	1,250
CAB	XS1551293019	2017/01/11	2022/07/19	0.50%	スウェーデン・クローナ	3,000	314
CAB	XS1572222526	2017/02/21	2027/03/02	1.50%	スウェーデン・クローナ	2,500	260
CAB	US298785HM16	2017/05/17	2027/05/24	2.38%	米ドル	1,500	1,346
CAB	XS1641457277	2017/06/28	2047/11/15	1.50%	ユーロ	1,250	1,250
CAB	AU3CB0245884	2017/07/25	2028/02/03	3.30%	豪ドル	1,550	1,000
CAB	AU3CB0249787	2018/01/03	2023/01/12	2.70%	豪ドル	750	488
CAB	US29878TCX00	2018/01/10	2023/01/18	2.38%	カナダ・ドル	700	468
CAB	XS2036242803	2018/01/17	2025/01/30	0.88%	スウェーデン・クローナ	3,000	297
CAB	XS1811852109	2018/04/18	2025/06/13	2.88%	米ドル	1,500	1,211
CAB	XS1828046570	2018/05/22	2032/11/15	1.13%	ユーロ	500	500
SAB	XS1878833695	2018/09/06	2026/05/15	0.38%	ユーロ	1,250	1,250
CAB	XS1980857319	2019/04/04	2042/11/14	1.00%	ユーロ	750	750
CAB	XS1998795535	2019/05/13	2029/11/15	2.88%	ポーランド・ズロチ	1,000	232
CAB	AU3CB0263945	2019/05/28	2024/11/15	1.70%	豪ドル	400	248
CAB	XS2022314467	2019/06/27	2031/11/14	0.00%	デンマーク・クローネ	4,500	603
CAB	XS2036242803	2019/07/30	2024/11/15	0.75%	英ポンド	1,000	1,107
SAB	XS2052474678	2019/09/09	2026/09/21	0.13%	スウェーデン・クローナ	2000	187
CAB	US298785JA59	2019/10/02	2029/10/09	1.63%	米ドル	1,000	913
CAB	US29878TDH41	2020/01/08	2025/01/22	1.90%	カナダ・ドル	500	345
CAB	XS2115120912	2020/03/10	2023/03/23	3.05%	ブラジル・レアル(日本円)	20	4
CAB	XS2115119666	2020/03/10	2023/03/23	5.18%	メキシコ・ペソ	41	2
CAB	XS2115119583	2020/03/11	2023/03/23	4.13%	インド・ルピー(日本円)	1,078	13
SAB	XS2152926064	2020/03/31	2023/05/15	0.275%	スウェーデン・クローナ	3,000	271
SAB	XS2154339860	2020/04/02	2028/05/15	0.00%	ユーロ	1,000	1,000
合計発行額(うち234億ユーロが残高)							30,708

*2020年4月3日現在 | **初回発行日 | ***追加発行を含みます。

調達資金の使途

EIBでは適格融資に対する調達資金の配分において、先入先出法の原則を適用しています。

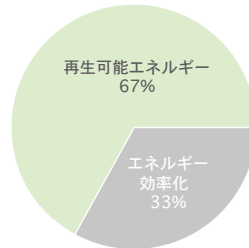
2019年全体で、CABIによる調達資金33億ユーロは31か国、84件のプロジェクトに分配されました。このうち、31億ユーロはEU加盟国の68件のプロジェクトに、2億4,500万ユーロはEU域外15か国の16件のプロジェクトに分配されました。

このうち、22億ユーロは再生可能エネルギー関連プロジェクトの資金調達に寄与し、残額はエネルギー効率化関連の融資に向けられました。

2019年全体で、SABIによる調達資金8億7,200万ユーロは25か国、34件のプロジェクトに分配されました。このうち、5億5,900万ユーロはEU加盟国の13件のプロジェクトに、3億1,300万ユーロはEU域外19か国の21件のプロジェクトに分配されました。

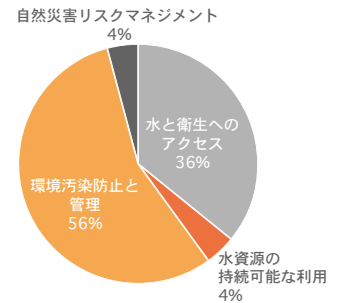
配分の詳細な報告はEIBのウェブサイトから入手できます（最終ページの「資料」をご覧ください）。数字は未監査データに基づくものです。

CAB活動別分配比率

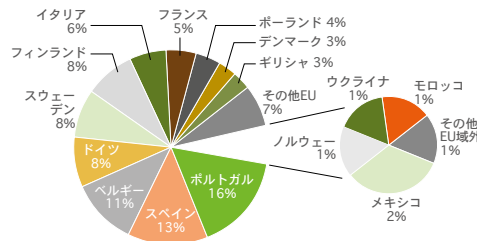


CAB 資金の分配は、気候変動緩和の目的に貢献しています。

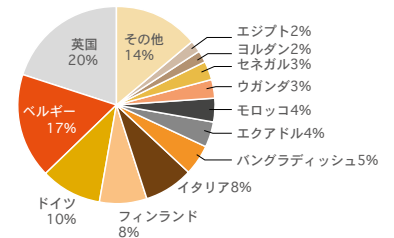
SAB目標別分配比率



CAB国別分配比率

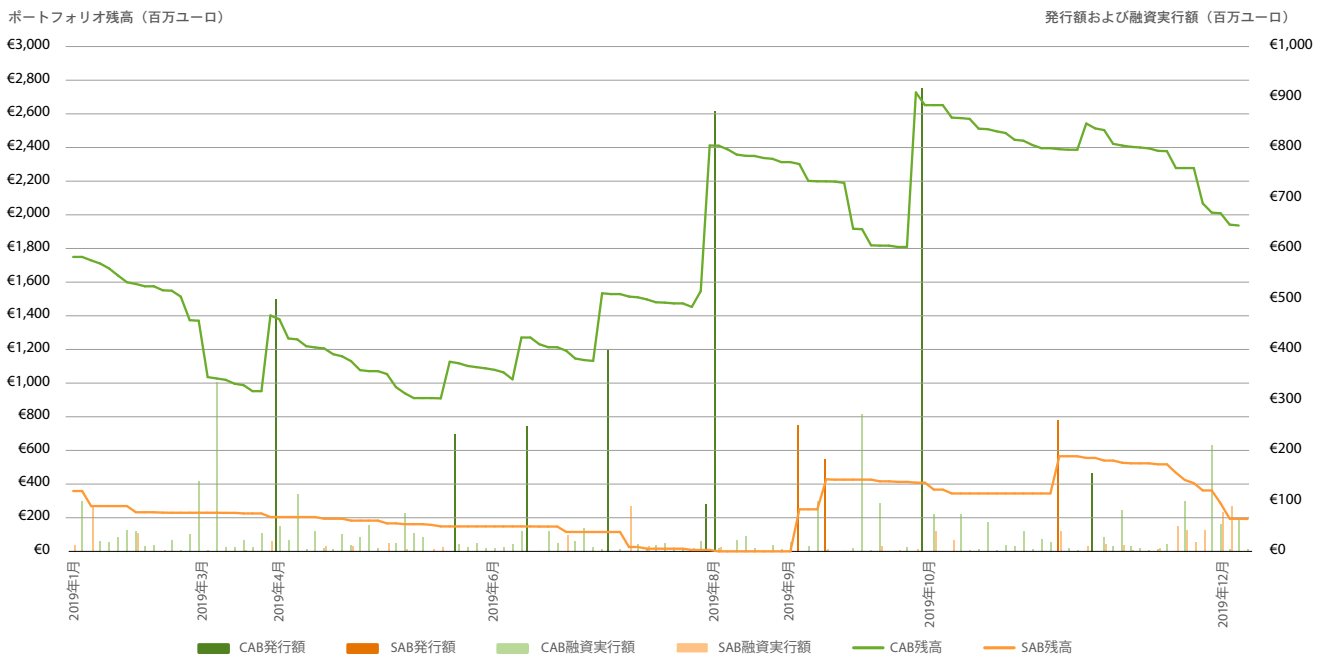


SAB国別分配比率



*未監査のデータ

CABおよびSABポートフォリオ残高



2019年1月1日時点においてCABポートフォリオに計上された未配分の調達資金残高は18億ユーロでしたが、33億ユーロの支出と34億ユーロの新規発行による純調達額があり、2019年12月末時点のポートフォリオ残高は約19億ユーロとなっています。2019年1月1日時点においてSABポートフォリオに計上された未配分の調達資金残高は3億7,100万ユーロでしたが、8億7,200万ユーロの支出と6億9,500万ユーロの新規発行による純調達額があり、2019年12月末時点のポートフォリオ残高は約1億9,400万ユーロとなっています。

SABIによる調達資金はCABIによる調達資金とは分別管理されますが、同様の手法が適用されます。つまり、CABおよびSABIによる調達資金は、資金調達勘定内において運用マネーマーケット・ポートフォリオのサブポートフォリオに配分されます。これは、グリーンボンド原則（GBP）、ソーシャルボンド原則（SBP）、サステナビリティボンド・ガイドライン（SBG）に則したものとなっています。

EIBのエネルギー融資方針

2019年11月、EIB理事会は当行の**新たなエネルギー融資方針**を承認しました。この方針承認に先立ち、EIBはこれまでで最も包括的な公開意見募集を実施し、149を超える意見書および3万人の署名のある請願書が寄せられました。EIBは、**2021年末以降、勢いの衰えない化石燃料エネルギー（ガスを含む）のプロジェクト**に対する新規融資を検討しません。EIBは、気候問題でこのような措置をとる最初の国際金融機関となります。

また、当行は**発電プロジェクトのCO2排出基準**をキロワット時 (kWh) あたり**250gCO2**に設定しました（従来の基準は550gCO2/kWh）。

この新たな閾値を**市場はどのように理解すべきなのでしょう**か。まず、250gという上限は、パリ協定と整合する範囲内で段階的な強化を広く図るというEUの考え方を反映しています。第2に、250g以下100g超のプロジェクトは、新たなEUタクソノミーの用語を借りれば、気候変動への「重要な貢献」はありませんが、「重大な害を与えない」とみなされる領域に属します。タクソノミーおよび関連するEUグリーンボンド基準の詳細は後述します。

新エネルギー融資方針は、エネルギー・セクターにおけるEIBの今後の取り組みに関する**5つの原則について詳述**しています。

- EUエネルギー効率指令の定める新たなEU目標を支援するため、エネルギーの効率化を優先すること
- 2030年までに再生可能エネルギーの割合をEU全体で32%にすることを旨とし、低炭素技術やゼロ炭素技術に対する支援の拡大を通してエネルギーの脱炭素化を可能にすること
- 分散型エネルギー生産、革新的エネルギー貯蔵、およびe-モビリティのための融資を増やすこと
- 風や太陽などの新たな断続的エネルギー源に欠かせない送電網への投資が行われ、また国境を越えた相互接続が強化されるようにすること
- EU域外でのエネルギー転換を支援するため、投資のもつ影響力を強めること

過去5年間で、欧州投資銀行は再生可能エネルギー、エネルギー効率、およびエネルギー流通に向けて650億ユーロ超の資金を提供しました。

EIBの気候関連活動融資

EIBは、気候変動は最優先事項であるとの認識を持っています。当行は、2015年以降、年間融資総額全体のうち少なくとも25%を気候関連活動のプロジェクトに融資することを目標としています。最も必要性が高い世界の開発途上地域においては、2020年までにEIBの資金提供のうち最低35%が気候関連活動を支援する予定です。絶え間ない尽力により、EIBは気候変動ファイナンスにおける世界的リーダーとなりました。

2019年、EIBは気候関連活動に対して193億ユーロの融資契約を締結しましたが、これは融資総額632億5,000万ユーロの31%に当たります。EIBの資金提供を受けるすべてのプロジェクトは、EIB内部の**環境的・社会的基準**に適合する必要があります。これは将来の世代に対して環境的・社会的資本を保全する上で必要なこととなっています。

気候関連活動への投資：193億ユーロ（2019年）



気候変動への適応
8億ユーロ



再生可能エネルギー
39億ユーロ



研究・開発・革新
10億ユーロ



エネルギー効率化
46億ユーロ



低炭素交通
76億ユーロ



その他気候変動緩和
14億ユーロ

また、2019年11月、EIB理事会は気候関連融資に関する意欲的な新目標を承認しました。

- 2020年末までに、EIBグループは**すべての融資活動をパリ協定の原則と目標に沿って行う**ようにします。これに加えて、影響を他より多く被る地域や国の公正な移行にEIBの融資が確実に貢献し誰も取り残されないようにするため、近く対策がとられる予定です。
- EIBは、**気候関連活動と環境の持続可能性**に特化した融資の割合を段階的に増やし、2025年以降は融資の**50%を占める**ようにする予定です。
- EIBグループは、2021年から2030年までの非常に重要な10年間で、**気候関連活動と環境の持続可能性に関する1兆ユーロの投資を支援**することを目指します。

2020年3月6日、当行のエネルギー移行に関して利害関係者が助言を提供できるようにするため、当行は**気候銀行ロードマップ2021-2025に関するステークホルダー参画プロセス**を開始しました。EIBは、当行の野心的な目標を最もうまく達成するにはどうすればよいのかについて、皆様のご意見やお考えを求めています。参加をご希望の方は、遅くとも6月12日までにインターネットで[こちらから](#)手続きを行ってください。ステークホルダー参画会議は5月末にブリュッセルで開催される予定です。

EIB、EU気候銀行

EUタクソノミーとEU GBSに関するTEGの最終勧告

3月9日、技術専門家グループ（以下、TEG）は、（気候変動の緩和および気候変動への適応に関する）[タクソノミー](#)およびグリーンボンド基準に関する最終勧告を欧州委員会に提出しました。タクソノミーとグリーンボンド基準はいずれも、資本の流れが持続可能な投資に向かうように促進することを目的とする持続可能な成長への資金供給に関するEU行動計画の主要な柱です。

持続可能な投資を促進するための枠組み構築に関する規則案は、EU全域を対象として環境的に持続可能な経済活動に関する分類システム（以下、タクソノミー）を積極的に開発することを見込んでいます。

タクソノミーは、ある活動が持続可能であるというためには以下の6つの環境目標のいずれかに重要な貢献（SC）をすることが必要であるとしています（TEGはこれまで、最初の二つの目標に関して詳細に定めています）。(i) 気候変動の緩和、(ii) 気候変動への適応、(iii) 水と海洋資源の持続可能な利用と保護、(iv) 循環型経済への移行、(v) 汚染の防止と管理、(vi) 生物多様性と生態系の保護と回復。環境の持続可能性に関する上記目標 (iii) ~ (vi) のタクソノミーについては、2021年末までに採択される予定です。

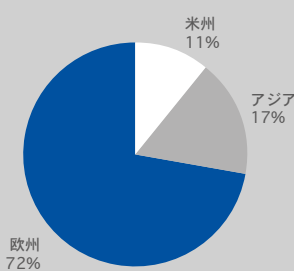
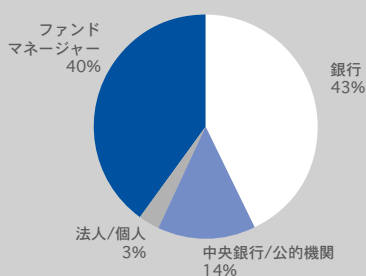
タクソノミーは、経済活動が環境目標のいずれに対しても**重大な害を与えない（Do no significant harm: DNSH）**ことも要求しています。両方の要件を充足しているかどうかを決定するためのスクリーニング基準が定められています。さらに、経済活動は、**社会と企業統治の側面に焦点を当てた最低限の保護対策**を遵守する必要があります。気候関連のタクソノミーに関するTEGの最終報告書では、活動を(1) 低炭素活動、(2) 移行活動、(3) 可能にする活動、という3タイプに分類しています。

TEGの任務は2020年9月までです。その後継機関である持続可能な金融に関するEUプラットフォームは、環境の持続可能性に関する残りの目標に関してタクソノミーを完成させる予定です。

TEGは、**EUグリーンボンド基準**（EU Green Bond Standard。以下、EU GBS）に関する最終勧告の一部として、近く制定される同基準の実施に際して債券発行体、投資家、検証機関など市場のステークホルダーをサポートするため、[「ユーザビリティ・ガイド」](#)を発表しました。

EU GBSは4つの要素を中心に構成されています。4つの要素とは、i) 調達資金の利用とタクソノミーの整合性、ii) 発行体が作成するグリーンボンド枠組の内容、iii) 配分と影響に関して要求される報告、iv) 認可検証機関による外部検証の要件です。**EUグリーンボンド**の資格要件は、i) 発行体のグリーンボンド枠組がグリーンボンドとEU GBSとの整合性を確認していること、ii) 調達資金は、EUタクソノミーに合致した新規および/または既存のグリーン・プロジェクトに関する一部または全部の資金調達または借り換えにのみ使用されること、iii) 債券とEU GBSとの整合性が認可検証機関によって検証されていることです。EU GBSの利用は**任意**となる見込みですが、監督が有効となるまでの間、任意的暫定登録制度を始めるとともに、債券の検証機関に対して監督体制を構築する可能性が提案されています。欧州委員会は、EU GBSに関する意見募集を行っており、これがEU GBSに関する法律制定につながる可能性があるとして最近明らかにしています。

2015～2019年のCAB・SABに関する分布



グリーンボンドやサステナビリティ・ボンドの発行を通じて、EIBは通常ではEIB債を購入しない一部の投資家を引きつけることができています。こうした意味で、CABおよびSABは投資家層をますます多様化させています。

グリーンボンドやサステナビリティ・ボンドに対する需要に占めるファンダマネージャーの比率は通常の債券の場合より大きくなっています（40%。通常の債券では20%）。欧州投資家の参加も好調で、2015～2019年においてEIBの普通債に占める欧州投資家の割合は67%ですが、CABおよびSABでは72%を占めています。

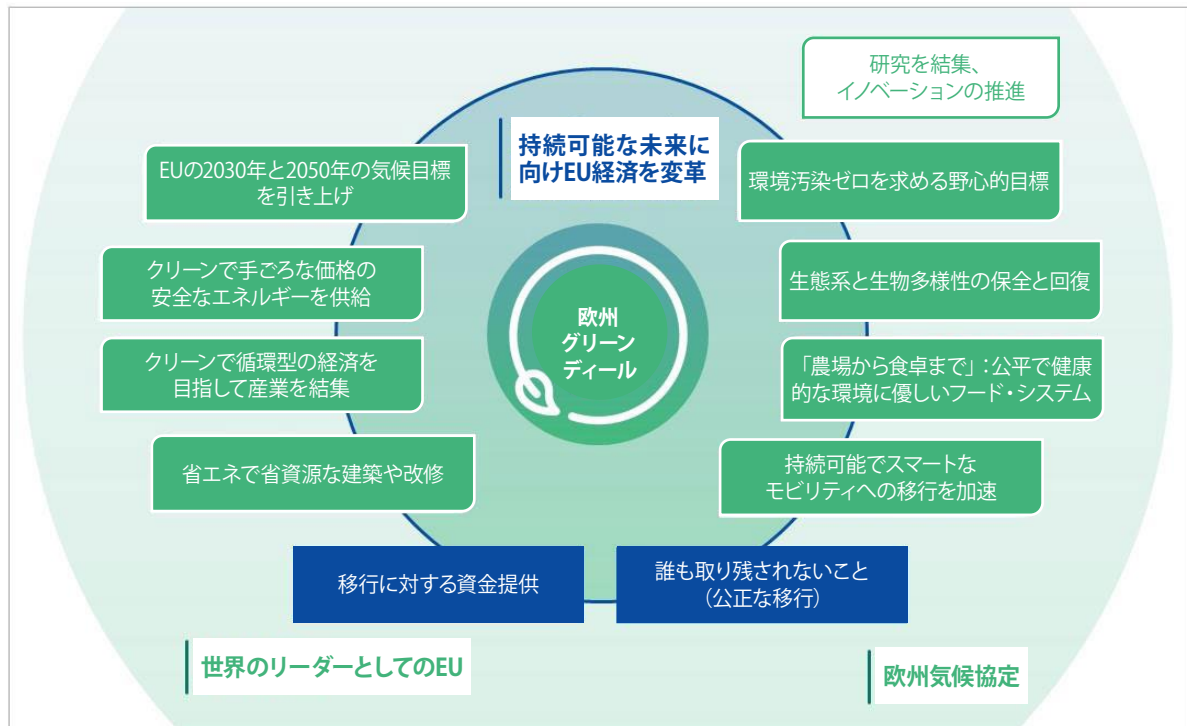
EIBのグリーンローン第2弾 - Energie Steiermark社

ローン・マーケット・アソシエーション（LMA）とアジア太平洋ローン・マーケット・アソシエーションは、2018年3月にグリーンローン原則を発表しています。グリーンローンは、この原則に基づいて持続可能性戦略、脱炭素化戦略を実施する企業を支援するローンです。EIBのグリーンローン・ラベルの資格を得るには、対象プロジェクトがCAB資金から配分を得る資格を有している必要があります。こうすることにより、EIBのグリーンローンと資金調達との関係が一貫したものになります。EIBは気候変動と戦う長い歴史の中でこの種のプロジェクトに多くの資金を提供してきましたが、EIBのグリーンローン・ラベルは2018年12月に始まりました。

2019年11月、EIBはグリーンローン第2弾として、オーストリアのEnergie Steiermark社に対して9,000万ユーロの資金供与を行いました。この資金は、再生可能エネルギーなどのエネルギー効率化プロジェクトを統合する措置となる送電網の拡大に使用される予定です。今回提供されたEIBの資金は、シュタイアーマルク州の3万キロの送電網に対する持続可能な投資に限って利用される予定であり、再生可能エネルギーの統合を確かなものにします。その結果、シュタイアーマルク州は、将来的に風力や太陽エネルギー、水力、それに蓄電ユニットなどの新技術の利用を増やすための準備を一層整えることができ、優れた電力供給の優れた安全性を今後も確保し続けるでしょう。

欧州グリーンディール

欧州委員会（以下、EC）は、気候や環境に関する課題に立ち向かうための措置として、2019年12月に欧州連合とその市民のための**欧州グリーンディール**を開始しました。このEUの新たな成長戦略が目指しているのはEUの変革であり、2050年には温室効果ガスの純排出をゼロにし、経済成長と資源利用を切り離して近代的で資源効率の高い競争力のある経済をつくり、公平で繁栄した社会を構築することです。



また、EUの自然資本を保護、保全、強化し、環境に関連するリスクや影響から市民の健康と福祉を守ることにも目指しています。同時に、このEUの変化は公正で包摂的なものでなければなりません。

環境に関するグリーンディールの意欲的な目標は、欧州だけの活動では達成できません。気候変動と生物多様性の損失の原因は地球規模であり、国境によって制限されるものではありません。EUIは、その専門知識と財源を活用して持続可能な道を共に歩むよう近隣諸国やパートナーを動かし、国際的な共同歩調を促進することを目指しています。

ECは、この変革を達成するために、EIBグループ、各国のプロモーション銀行や機関、その他の国際金融機関と協働して取り組む予定です。当行は、気候関連活動の目標を意欲的に引き上げることに加えて、現在化石燃料に依存している地域やセクターが低炭素で気候に負けない活動へと移行するのを促進するため、**公正移行メカニズム**に参加します。EIBは、これらの国において新たなエネルギー投資に関する適格プロジェクトの費用の最大75%まで融資することができます。加えて、これらの適格プロジェクトはEIBからの助言と金融支援の両方を享受できます。

NGFSなどの気候変動対策

気候変動リスク等に係る金融当局ネットワーク（以下、NGFS）は、2017年12月にパリで開催された「気候変動サミット（One Planet Summit）」において8か国の中央銀行と監督当局によって設立されました。その後、2020年3月現在でNGFSは、メンバー63機関とオブザーバー12機関で構成されるようになっています。NGFSの目的は、パリ協定の目標達成に必要な世界的規模での対応を強化することを支援すること、金融システムが有するリスク管理の役割を強化すること、そして、環境的に持続可能な開発という大きな観点から、環境に優しい低炭素な投資のために資本を結集することにあります。**EIBはオブザーバーとしてこのグループに参加しています。**

また、**欧州議会**^[1]（以下、EP）は**欧州中央銀行**に対し、資産購入プログラムが気候変動に及ぼす影響を調査するよう要請しました。中でも、企業部門購入プログラム（以下、CSPP）に対する調査は、CSPPを社会的、環境的に持続可能な形に設計し直す準備段階として位置づけられています。これに関連してEPIは、ECBとEIBが**インベストEU**などで協力する可能性を探るよう提案しました。

[1] 2018年の欧州中央銀行年次報告に関する2020年2月12日付け立法決議

アフリカにおけるEIBの活動

EIBは、持続可能な新しい交通、再生可能エネルギー、安全な水へのアクセス、農業プロジェクトなどの分野で、アフリカの22か国に直接関与しており、その関与の成果はおのずと明らかです。2019年に当行はアフリカに対し30億ユーロの新規融資を行い、アフリカ各地で実施される107億ユーロの変革目的の投資を支援しています。

2月27日にダカールで開催されたEIB-UN-HABITATアフリカ・デー2020では、持続可能な都市開発を確保するために、EIBなどの国際機関や銀行の支援を得て資金を調達する必要があることが強調されました。EIBは今後、サハラ以南と北アフリカ両方への関与を大幅に拡大し、2020年にはアフリカ各地の公共、民間投資を支援するため、40億ユーロの資金を提供する予定です。これには、民間セクターの成長を促進して起業家やスタートアップ企業による雇用創出を可能にする基盤の構築に対する支援の拡大や、気候関連投資および持続可能な開発のための新たな融資が含まれます。

主なポイント

金融面

- ✓ **規模:** 現在までで国際機関最大のグリーンボンド発行体です。(2020年4月時点で307億ユーロ) 2019年から現在までで46億ユーロを発行。
- ✓ **流動性:** ユーロ建てで最大の国際機関によるグリーンボンド(30億ユーロ)であり、米ドル建て(15億ドル)、ポンド建て(18億ポンド)でも流動性を提供しています。
- ✓ **ユーロ建てECoopグリーンボンドのイールドカーブ:** 残存期間3年、6年、12年、17年、22年、27年と6か所の参照ポイントがあります。
- ✓ **プロジェクトごとではなくEIBに対する信用リスク:** CABは他のEIB債と平等に扱われます。



金融面

- ✓ **規模:** これまでに27億ユーロを発行、SABプログラムの発展に対する長期的な取り組み。
- ✓ **流動性:** 複数の目標やセクターを徐々に含めていくことでSABプログラムの拡大が想定されており、将来的にはベンチマーク規模の取引が可能。
- ✓ **ユーロ建てECoopサステナビリティ・ボンドのイールドカーブの構築:** 残存期間6年、8年と2か所の参照ポイントがあります。
- ✓ **プロジェクトごとではなくEIBに対する信用リスク:** SABは他のEIB債と平等に扱われます。



透明性と説明責任

- ✓ **グリーンボンド原則に準拠:** EIBはKPMGのレビューによる確認を受けた整合性に関する明確なレポートを行っています。
- ✓ **適格性:** プロジェクトは気候変動の緩和に大きく貢献しています。
- ✓ **クオリティ:** 専門家が、厳しいEU基準に沿うプロジェクトのデューデリジェンスを実施します。
- ✓ **透明性:** 調達資金の使途および環境へのインパクトを詳しく報告します。
- ✓ **外部機関によるレビュー:** KPMGによる独立性を担保した合理的な保証レポート。

透明性と説明責任

- ✓ **準拠原則等は、グリーンボンド原則 (GBP)、ソーシャルボンド原則 (SBP)、サステナビリティボンド・ガイドライン (SBG) です。**
- ✓ **適格性:** プロジェクトは、気候変動を超えた環境的、社会的持続可能性目標に大きく貢献しています。
- ✓ **クオリティ:** 専門家が、厳しいEU基準に沿うプロジェクトのデューデリジェンスを実施します。
- ✓ **透明性:** 調達資金の使途および資金調達を受けたプロジェクトのインパクトを詳しく報告します。
- ✓ **外部機関によるレビュー:** SABの活動は独立外部監査人による監査を受けます。

資料

気候変動への認知度を高めるための債券 (CAB) 残高: http://www.eib.org/en/investor_relations/products/type/cab/index.htm

持続可能性への認知度を高めるための債券 (SAB) 残高: http://www.eib.org/en/investor_relations/products/type/sab/index.htm

CABおよびSABの配分報告:

http://www.eib.org/en/investor_relations/documents/eib-cab-projects.htm

https://www.eib.org/en/investor_relations/documents/eib-sab-projects.htm

EIBの年次記者会見: <https://www.eib.org/en/events/annual-press-conference-2020>

EIBのエネルギー融資方針: <https://www.eib.org/en/press/all/2019-313-eu-bank-launches-ambitious-new-climate-strategy-and-energy-lending-policy>

EUグリーンディール: https://ec.europa.eu/info/sites/info/files/european-green-deal-communication_en.pdf

https://ec.europa.eu/info/strategy/priorities-2019-2024/european-green-deal_en

NGFS: <https://www.ngfs.net/en>

Energie Steiermark社向けEIBグリーンローン: <https://www.eib.org/en/press/all/2019-291-european-investment-bank-grants-second-green-loan-in-europe-to-energie-steiermark-ag-eur-90-million-for-climate-action>

ステークホルダー参画気候ロードマップ2021-2025: <https://www.eib.org/en/about/partners/cso/consultations/item/cb-roadmap-stakeholder-engagement.htm>

EUタクソノミーに関するTEG最終報告書: https://ec.europa.eu/info/sites/info/files/business_economy_euro/banking_and_finance/documents/200309-sustainable-finance-teg-final-report-taxonomy_en.pdf

免責事項

本資料は情報提供だけを目的としています。また、本資料は証券購入の申出または勧誘でもなく、本資料において示される情報は、何らかの契約上またはその他のいかなる種類の義務の根拠ともならないものとします。EIBにより発行された証券は、米国証券法において登録されていない限り、米国において、または米国外にいる米国人に対して、提供または売却することができません。その他の国でも同様の制約を受けることがあります。本資料には、予想、見積り、予測および仮定に基づいた将来の見通しに関する記述が含まれています。こうした記述は将来のパフォーマンスを保証するものではなく、予想が困難な一定のリスクや不透明性を含んでいます。実際の将来の結果やトレンドはこうした見通しに関する記述で予想された内容と大幅に異なることがあります。本資料は、公表日現在に限定されたものであり、EIBには公表日以降に発生した事象、状況または予想の変更を反映させるよう本資料を更新する義務はありません。

European Investment Bank

Investor Relations
98-100, boulevard Konrad Adenauer
L-2950 Luxembourg

✉ investor.relations@eib.org

☎ (+352) 43 79 - 53000

http://www.eib.org/investor_relations/cab/index.htm